

若者意識調査の 調査結果について（報告）

令和6年12月19日（木）
第3回若者支援施設在り方検討部会

目次

1. 調査の概要

- (1) 目的
- (2) 調査対象
- (3) 調査期間
- (4) 調査方法
- (5) 回収数
- (6) 調査項目

2. 調査結果



1. 調査の概要

- (1) 目的
- (2) 調査対象
- (3) 調査期間
- (4) 調査方法
- (5) 回収数
- (6) 調査項目

1.調査の概要

(1) 目的

若者の人生観・充実度等に関する自己認識を把握し、札幌市若者支援施設の在り方検討に資する基礎資料を得ることを目的とする。

(2) 調査対象

15歳～34歳の若者支援施設利用者

(3) 調査期間

令和6年4月1日～同年10月末日

(4) 調査方法

毎年度の施設利用登録の際に、併せて本調査（アンケート）を実施

(5) 回収数

7, 4 9 4 件

1.調査の概要

(6) 調査項目

- ① 自分には自分らしさというものがあると思う。
- ② 今の自分を変えたいと思う。
- ③ 将来よりも今の生活を楽しみたい。
- ④ 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ。
- ⑤ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む。
- ⑥ もし自分が何か困ったときには気持ちを受け止めてくれる人がいる。
- ⑦ どちらかと言えば、今の札幌は若い世代に対して優しい社会である。
- ⑧ 安定した収入さえあれば、私は実家から出て暮らしたい。
- ⑨ 出会いがあれば、結婚したい。

※ ①～⑤は、全国調査（こども・若者の意識と生活に関する調査（内閣府））と比較

調査地域 全国（層化二段無作為抽出法）

調査対象 15～39歳の男女

調査期間 令和4年11月10日～25日

有効回収数 7,035件

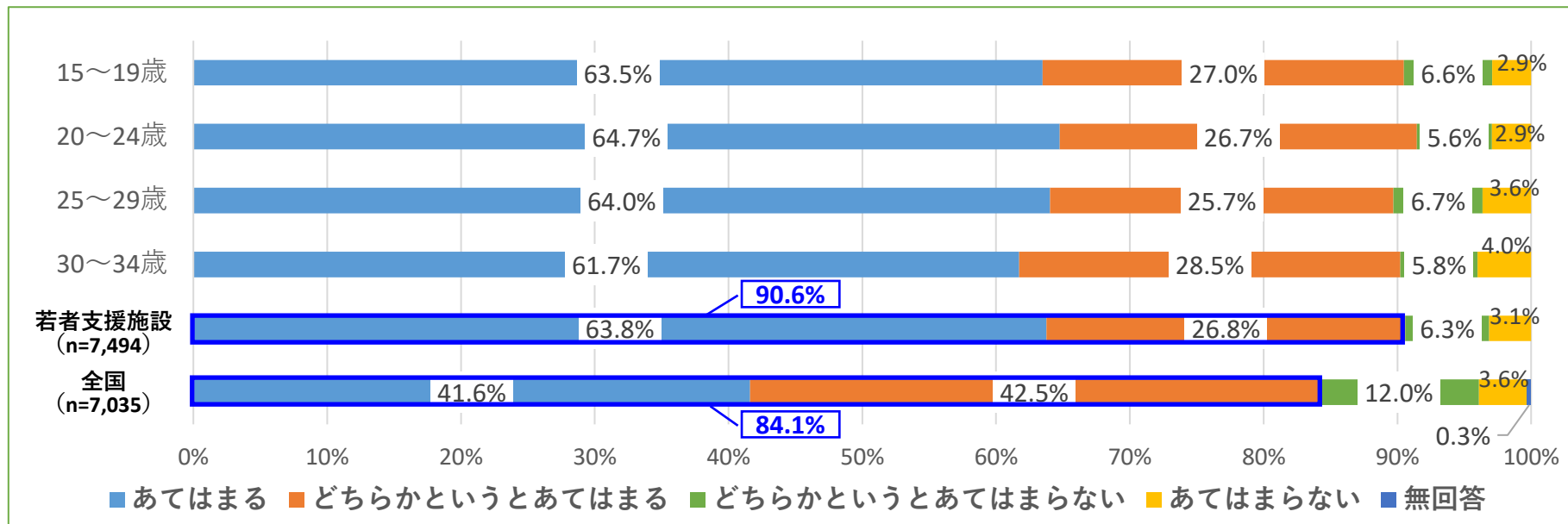
2. 調査結果

2.調査結果

① 自分には自分らしさというものがあると思う。

札幌市若者支援施設では、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が90.6%であったのに対し、こども・若者の意識と生活に関する調査（以下「全国調査」という。）では84.1%となっており、**札幌市若者支援施設の利用者は、全国と比べると6.5%高い結果となった。**

なお、自己認識に関する設問（①～⑤）中、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が最も高かった。

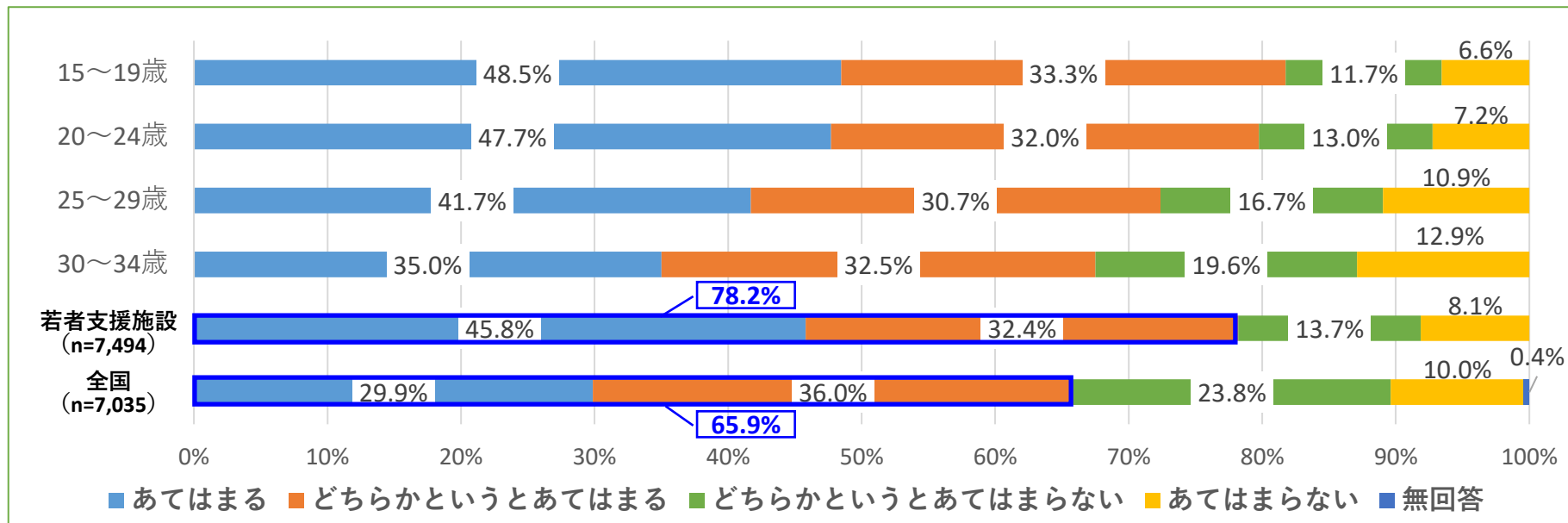


2.調査結果

② 今の自分を変えたいと思う。

札幌市若者支援施設では、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が78.2%であったのに対して、全国調査では65.9%となっており、**札幌市若者支援施設の利用者は、全国と比べると12.3%高い結果**となった。

本調査を年齢別に見ると、年齢が高くなるほど「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が減少し、15～19歳と30～34歳を比較すると、14.3%の差が開いた。



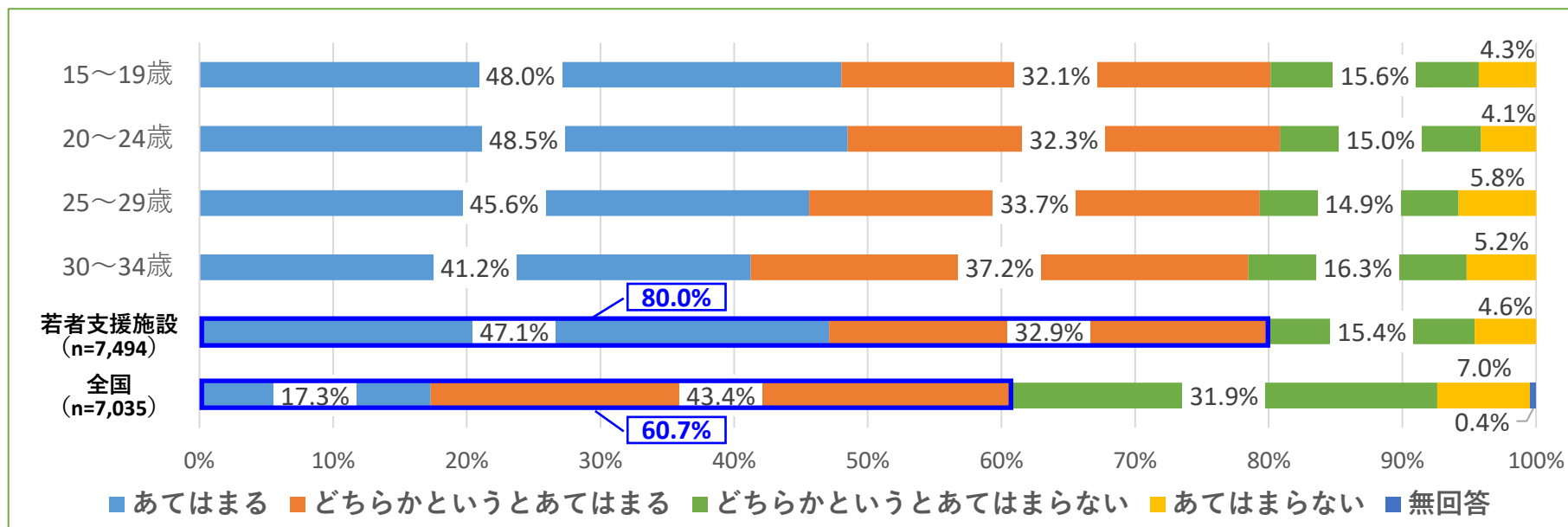
2.調査結果

③ 将来よりも今の生活を楽しみたい。

札幌市若者支援施設では、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が80.0%であったのに対して、全国調査では60.7%となっており、**札幌市若者支援施設の利用者は、全国と比べると 19.3%高い結果**となった。

なお、自己認識に関する設問（①～⑤）中、札幌市若者支援施設利用者と全国調査との比較において、最も差が大きい結果となった。

本調査を年齢別に見ると、各年齢層に大きな差は見られなかった。



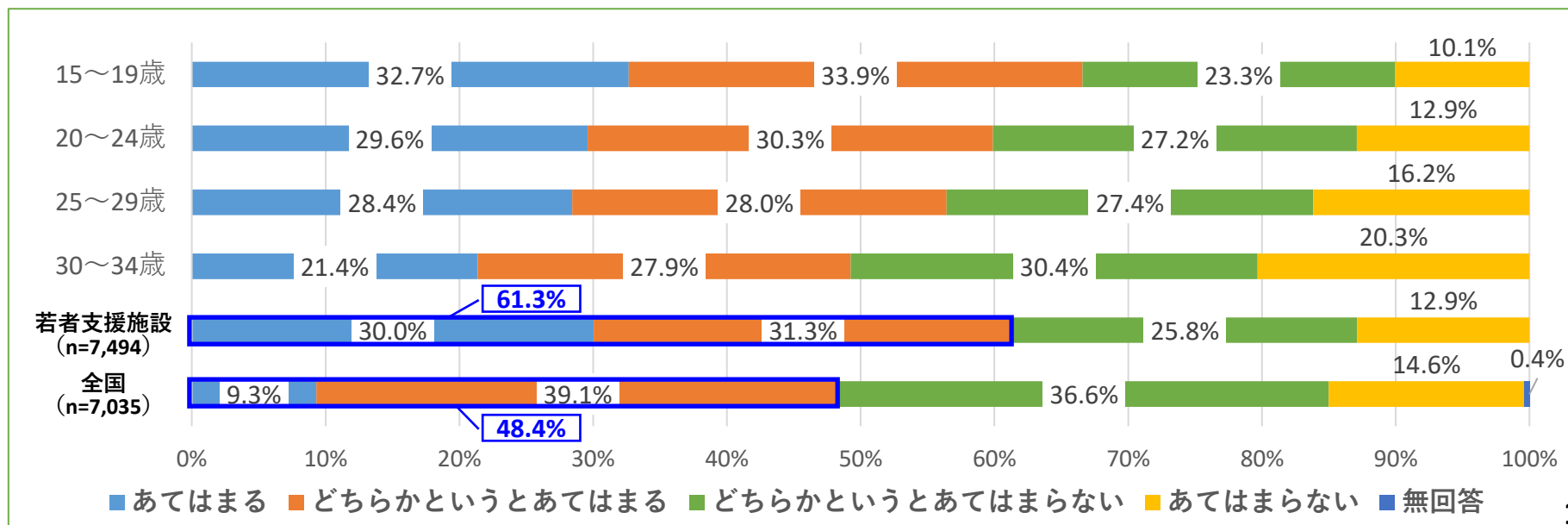
2.調査結果

④ 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ。

札幌市若者支援施設では、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が61.3%であったのに対し、全国調査では48.4%となっており、**札幌市若者支援施設の利用者は、全国と比べると12.9%高い結果となった。**

なお、自己認識に関する設問（①～⑤）中、「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」を合わせた割合が最も高かった。

本調査を年齢別に見ると、年齢が高くなるほど「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が減少しており、15～19歳と30～34歳の差は17.3%となった。

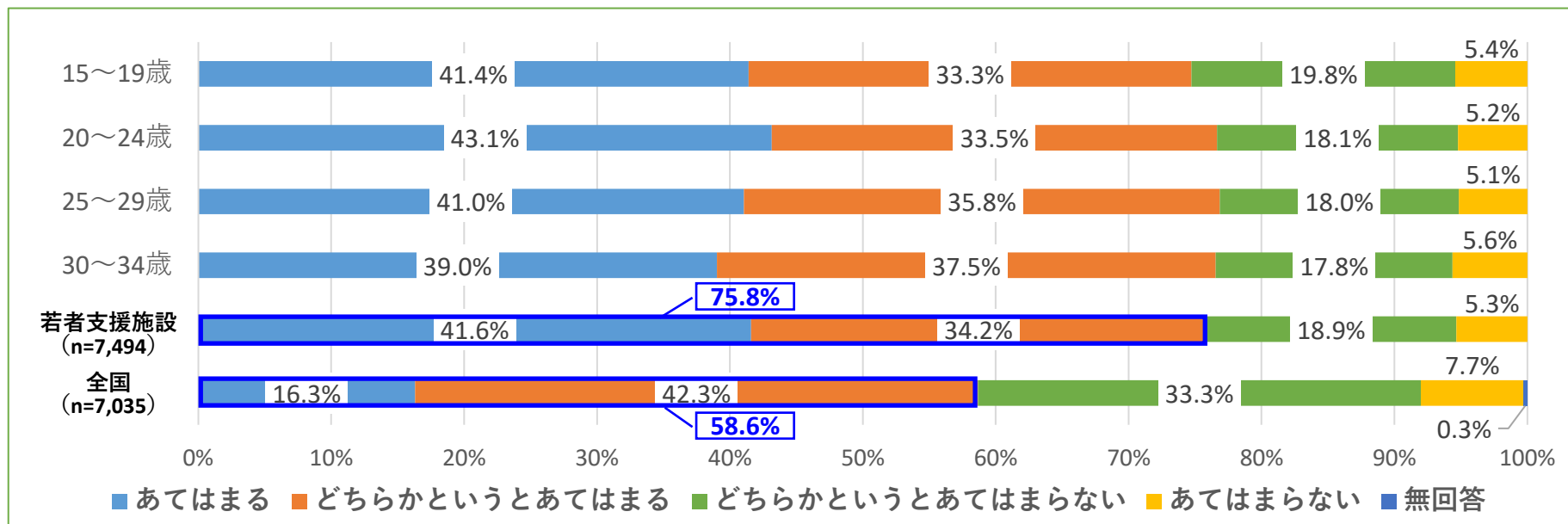


2.調査結果

⑤ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む。

札幌市若者支援施設では、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が75.8%であったのに対し、全国調査では58.6%となっており、**札幌市若者支援施設の利用者は、全国と比べると 17.2%高い結果となった。**

本調査を年齢別に見ると、各年齢層に大きな差は見られなかった。

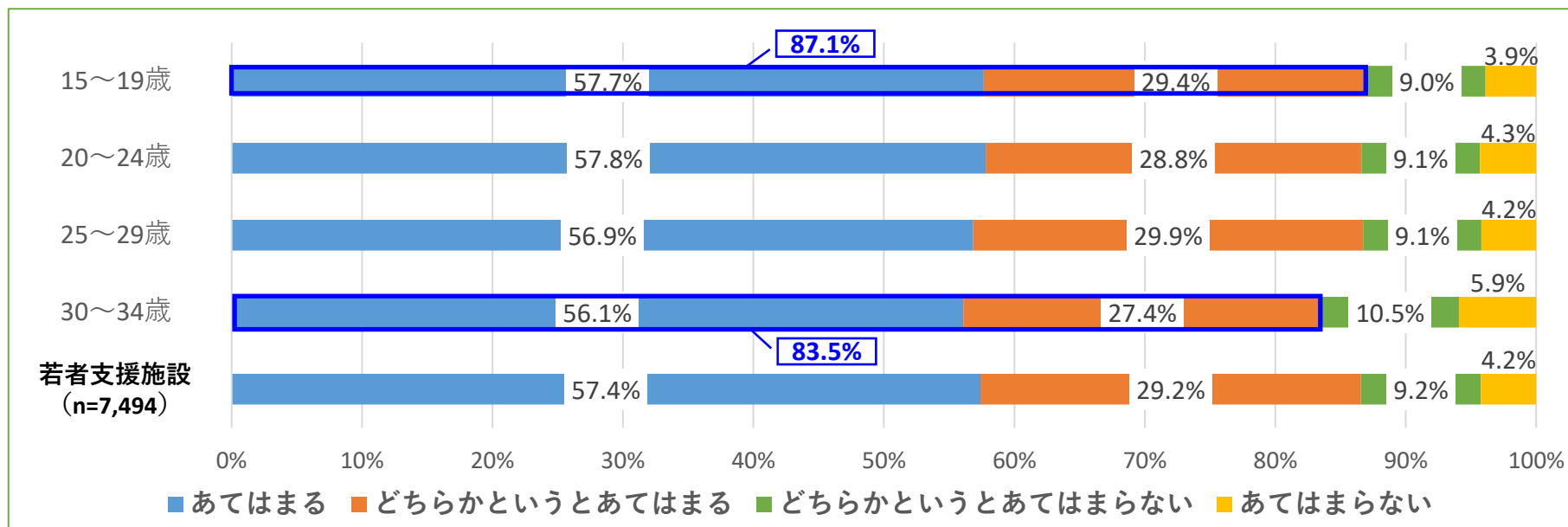


2.調査結果

⑥ もし自分が何か困ったときには気持ちを受け止めてくれる人がいる。

年齢別に見ると、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も多いのは、15～19歳で87.1%となった。

一方、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も少ないのは、30～34歳で83.5%となったが、15～19歳との差は3.6%とあまり大きくなかった。



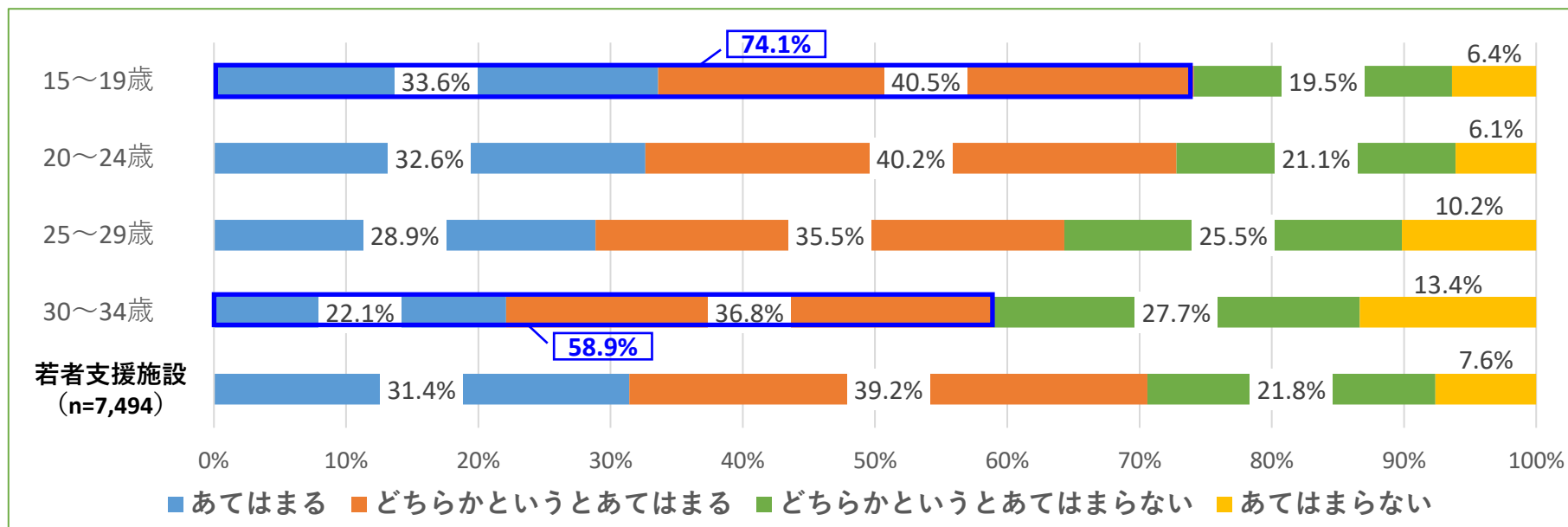
2.調査結果

⑦ どちらかといえば、今の札幌は若い世代に対して優しい社会である。

年齢別に見ると、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も多いのは、15～19歳で74.1%となった。

一方、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も少ないのは、30～34歳で58.9%となり、15～19歳との差は15.2%となった。

また、年齢が高くなるほど、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が減少する結果となった。

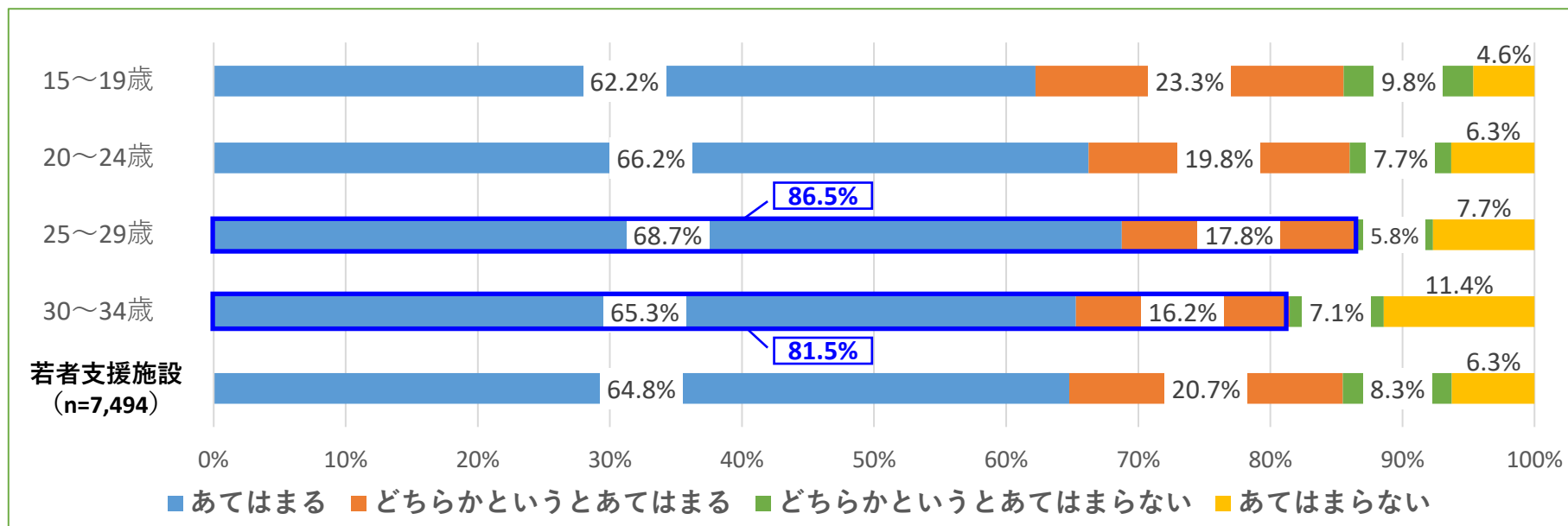


2.調査結果

⑧ 安定した収入さえあれば、私は実家から出て暮らしたい。

年齢別に見ると、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も多いのは、25～29歳で86.5%となった。

一方、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も少ないのは、30～34歳で81.5%となったが、25～29歳との差は5.0%とあまり大きくなかった。



2.調査結果

⑨ 出会いがあれば、結婚したい。

年齢別に見ると、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が多いのは、15～19歳の84.3%、20～24歳の84.1%となった。

一方、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が最も少ないのは、30～34歳で76.0%となり、15～19歳との差は8.3%となった。

また、年齢が高くなるほど、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が減少する結果となった。

